

DIGITAL IMAGE PROCESSOR

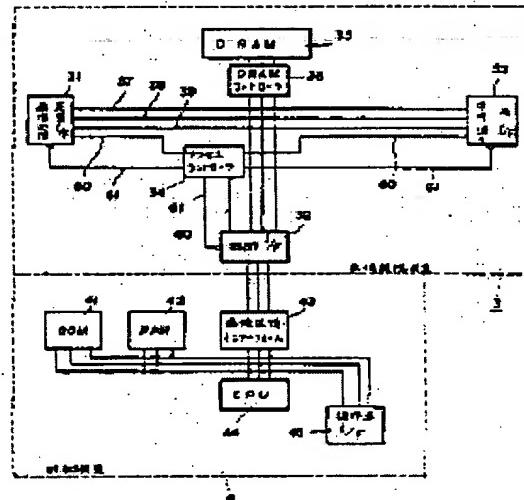
Patent number: JP62281561
Publication date: 1987-12-07
Inventor: TOUHOU KIYOTOMO; ISHIZAWA HIROAKI
Applicant: FUJI XEROX CO LTD
Classification:
- international: H04N1/00; H04N1/00; (IPC1-7): H04N1/00
- european:
Application number: JP19860124540 19860529
Priority number(s): JP19860124540 19860529

[Report a data error here](#)

Abstract of JP62281561

PURPOSE: To eliminate the addition of a test chart and a data generating circuit by generating optional test data in common use for a test pattern by a RAM used for conventional image processing.

CONSTITUTION: A controller 6 writes a test pattern in a DRAM provided to an image storage device 3 according to the program written in a ROM of a controller 6 to the image storage device 3 and reads it from an intermediate tone generating device 4 after the write is finished. The read test pattern is binarized and output to an image output device 5, where the pattern is printed out and the result is used for adjustment and evaluation. Thus, the image output device is singly adjusted without using a test chart.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑨ 日本国特許庁(JP)	⑩ 特許出願公開
⑪ 公開特許公報(A)	昭62-2815561
⑫ 略別記号 研内整理番号	⑬ 公開 昭和62年(1987)12月7日
⑭ 代表者名	審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)
⑮ Int.CI.* H 04 N 1/00	C-7334-5C

しかし、従来の画質等の調整方法にあっては、データを生成して任意のデータを作成するため、データカードを用い、且つ、人力基盤から出力装置までの出力を同時に操作する必要があるため、各部を単独に動作させて調整することが困難であり、数据盤面の見易さが容易になかった。また、出力装置の場合、印字速度が遅くなるほど、テスト回路に高速動作が要求されるため、複雑かつ画面による不具合がある。

⑤発明の名称 デジタル画像処理装置

⑥特 願 昭61-124540

⑦出 願 昭61(1986)5月29日

⑧発 明 者 東 方 霞 昭 海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社海老名事業所内

⑨発 明 者 石 潤 塔 昭 海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社海老名事業所内

⑩出 願 人 富士ゼロックス株式会社

⑪代理 人 弁理士 松原 伸之 外3名

3. 発明の詳細な説明 (実験上の利用分野)

本発明はデータカードを用いること無くデジタル画像の出力装置の本性調整が入るようになしたデジタル画像処理装置に関する。(背景技術)

現行機器の画像調整において画質等の調整を行う場合、従来より、原稿としてデータカードを用い、データカードが加えられたデジタル画像装置により出力される特徴的な原稿を入力として用い、画像処理装置からの出力を見ながら行っている。因縁にて、同じ機器が記述されたデータをハードコピーランプにより出力されるデジタル画像装置において、データカードを用い、データカードを用いてデータを記述可能な履歴ノモリと、外部よりの指令に応じて専用の手数を備え、データカードを用いたデータを記述されたデータを組込まれているデータカードを印字出力させることによって行うことがある。この場合、印字速度が遅くなるほど、テスト回路に高速動作が実現される。

(発明が解決しようとする問題点)

レーティームアリンク、インクジェットプリンタ、熱転写プリンタ、ドットインパクトプリンタ等を用いた画像出力装置など、C P U等を用いて構成され、前記各装置の各々を操作卓によつて人力操作の入力情報に基づいて開閉する切替装置6と、テレホンキー等のスイッチ部及びI E O等の表示部を備えて時計が必要な条件がニュアル入力される際はより構成される。

前、画像装置1はイメージセンサより入力する例を示したが、N T S C方式等に沿うビデオ信号によるデジタル化装置、数字化ディスク、光ディスク等の記憶装置、或いは電子計算機等から得たデータを専用のデータカードと共に、専用機械でデータカードを専用機械4へ挿出し、挿出されたデータカードは2量化されたのち画像出力装置並へ出力され、ここでプリントアウトされ、両者併用される。

以上の構成において、画像入力装置2により出力された画像データは、画像処理装置5によつて同記処理内容の少なくとも一つが実施されたのち、前記記憶装置3に記憶される。ついで記憶装置5の管理のもとに画像記憶装置6から画像毎に順次読み出され、中間生成装置4へ記憶されたデータは中間生成装置4より読み出される。因

の理由に於けることのため、本発明はデータを生成して任意のデータを作成するため、データカードを用い、且つ、データカードを用いて出力するため、データカードを用いてデータを操作する必要がある。

(実施例)

以下、本発明によるデジタル画像処理装置を詳細に説明する。

第1図は本発明の一実施例を示し、C C D等のイメージセンサを用いて画像を読み取ってディジタル変換した画像データを出力する画像入力装置1と、ディジタル画像回路を経て画像入力装置1よりの画像データに対し、画像装置、ディジタルフィルタリング、カラーマスクシング、彩度、明度、色相、コントラスト調整等の処理が加えられ画像装置2と、少なくとも1枚分の画像データを記憶するRAMを備え、画像処理装置2より出力される画像データを記憶する画像記憶装置3と、画像処理装置3に記憶された多種画像をデータ化等を適用して2種データに変換する中間生成装置4と、中間生成装置4より出力されるデータに於ける画像処理装置4を用いて記録用紙にハードコーピーする

成像装置4によつて2種データにされ、画像出力装置5へ出力され、出力装置5によつてプリントアウトされる。

以上が通常の画像処理であるが、このほか画像記憶装置3に記憶されたRAMに対し、前記装置6によつてテストパターンを書き込むことができる。この処理は出力装置5によつてテストプリント開始の指示を記憶装置6に与えることによって開始され、記憶装置6は画像記憶装置3へ制御装置6内のRAMに記憶されているプログラムに従つてテストパターンを書き込むと共に、専用機械でデータカードした中間生成装置4へ挿出し、挿出されたデータカードは2量化されたのち画像出力装置並へ出力され、両者併用される。

第2図は画像出力装置5の一例(4色レーザビームプリンタの例)を示し、記録用紙を始める

始点トレイン1と、ドットトレイン2により供給された記

用紙を一定速度で輸送する用紙輸送部3と、カラ

一原稿の系1色～系4色の各々に応答する走査

所定評価するレーザビーム
評定値53～55と、削レーザビーム評定値53～55
の各々に対応して設けられたレーザビーム
窓面によって露光され、裏面に露光が形成され
る露光ドーム54～54dと、底ドーム55～55
の各々に対応して設けられ、ドーム裏面に形成
された露食をトナーによって可視的に見取
れる可視露が各ドーム部に露出された状態(図
示せず)によって露光次第でそれから露食された
露食用紙に対し加熱手段を施して固定させる定着
部56と、露食部位56によって定期的に行った露
食を吸収する低張ドライ57より構成される。
第2回の構成において、レーザビーム装置53、
53はカラーリソグラフのC(シアン)、Y(イエロー)
、M(マゼンタ)、B(ブラック)の各々に
対応して、始終低張用紙54より用紙が供給
され、始終した用紙を合せて用紙循環部55へ輸送する。
この用紙循環部と共に高光ドーム55～55dを所

を実施する。
一方、西側
- フュース33
リモコン号60
れ、さらにメ
クセスコント
出力し、メモ
リデータ信号
を読み出し、
以上が通常
パターンの電
子操作卓 7
示操作がなさ
プログラムに
トパターンを
に対する導込
中間回生放送
RAM35より
容のストア
算も受け取

トされたテストパターン500の一例を示すものである。ここに示される例は、各色の色表現の状態をチェックするためのものであり、色空間から代数的に色2色を選んでバッチ301～542を作成したものである。例、このテストパターン500を出力するためにDIRHAM35に書込まれるデータの一例を示したのが図1-1である。

概、第4回の構成においては、面積部記録装置1への導込みに際し、前記装置4内のCPU44を用いるものとしたが、このほか、専用のマイクロプロセッサを用いて行うことも可能である。

また、プログラムに従ってテストパターンを発生させるものとしたが、送気ディスク等の不規則性の記述部から面積メモリヘバーンシーネータを生成して行うようにしてもらよい。

図1-1は面積部記録装置1は運動し、D RAMS M35へデータを送達している。

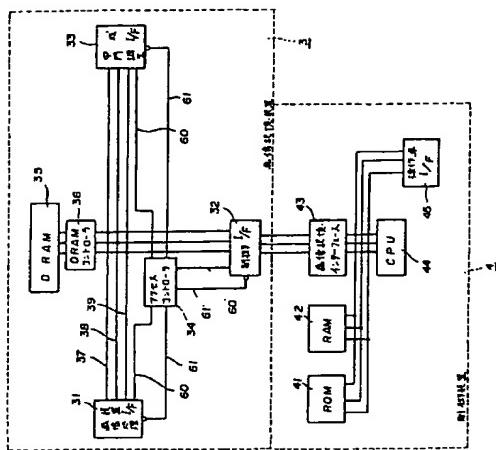
アル調正するための各粗修正マニュアルにより説明され、テストプリントの開始等を指示するために用いられる。

また、斜面設置 6 は、西側入力装置 1、西側出力装置 2、西側入力装置 3、中間回生装置 4 及び西側出力装置 5 の各々を削除するためのアダプタラム及び DRA45-ヘストバーナンを搭載しと共に搭バーナンをプリントアウトせらるためのアダプタラムが搭載された ROMAI と、西側出力装置 6 は、西側入力装置 1、西側出力装置 2、西側入力装置 3、中間回生装置 4 及び西側出力装置 5 の各々を削除するためのアダプタラム及び DRA45-ヘストバーナンを搭載しと共に搭バーナンをプリントアウトせらるためのアダプタラムが搭載された ROMAI と、西側出力装置 6 は、西側入力装置 1、西側出力装置 2、西側入力装置 3、中間回生装置 4 及び西側出力装置 5 の各々を削除するためのアダ

とし自動的にテストプリントを行うようにするこ				
ともであります。				
(発明の効果)				
タ	自	マゼンタ	シアン	黒
ー	タ	データ	データ	データ
7	32	8	0	0
8	32	6	0	0
9	32	8	0	0
10	32	8	0	0
11	32	4	0	0
12	32	4	0	0
13	32	4	0	0
14	32	12	0	0
15	32	12	0	0
16	32	12	0	0
17	32	12	0	0
18	32	12	0	0
19	32	12	0	0
20	32	12	0	0

更に、第4回の情報においては、図作成7から図作成10までの一例を示す(図4、5)。図4は操作作業1の操作手順を示す正解図、図5は操作作業3及び操作作業4の操作手順を示す正解図である。図4、5共に本実験によるテストパートナーの操作手順を示すものである。

卷之三

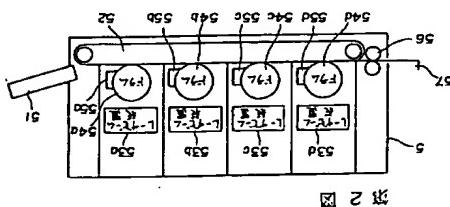


三三

四
五

The diagram illustrates a control panel layout. On the left, a large rectangular area contains several circular buttons with symbols: a gear, a double-headed arrow, a circle with a dot, a triangle, a square, and a cross. Above this area are two small rectangular boxes labeled 'Init' and 'Ext'. To the right of these are two vertical columns of four circular buttons each, labeled '1', '2', '3', and '4' respectively. Below these columns is a horizontal row of four rectangular boxes labeled 'T-411', 'T-412', 'T-413', and 'T-414'. At the bottom center is a rectangular box divided into four smaller sections. A horizontal line extends from the bottom right corner of this central box towards the right edge of the page.

图 3 等



四乙

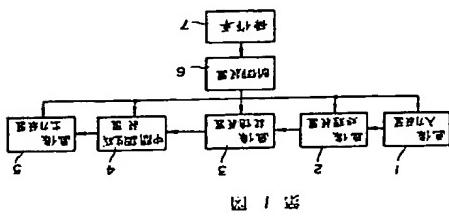


圖 1

- 348 -